

美郷町の農業を体験しました ふる郷体験ツアー

7月18日から20日にかけて、東京都大田区民21名が美郷町を訪れ、自然に触れたり農作業に参加したりといった都会では味わえない体験を通して地元住民と交流を深めました。この「ふる郷体験ツアー」は交流を通して都会の住民のふる郷（田舎）づくりを推進するとともに、町内産の農産物の販路の拡大など町の活性化を目的として開催されており、今年で4回目となります。

最終日にはフードコーディネーターの山下由美さん（東高方町）を講師に招いての料理教室が行われ、町内産の食材を使った料理の数々に参加者も自然と笑みがこぼれていました。



お互いの文化を学ぶ

千畑小学校・御田小学校交流事業

7月18日から20日にかけて東京都港区御田小学校の児童33名とその保護者らが美郷町を訪れ、千畑小学校の児童と交流を深めました。

両校の交流は旧千屋小学校時代から続いており、今年で39回目となります。最終日にはきりたんぼづくりを体験し、自分で作ったきりたんぼを片手に美郷町産の野菜を堪能しました。

8月7日から8月9日までは千畑小学校の児童11人とその保護者らが東京都港区を訪問し、東京都内の散策やホームステイ先の家族との交流を通じて、都市体験を行いました。参加した児童からは「美郷と東京の違いが分かった」との意見がでるなど、都市での生活に触れることで新たな発見があるようでした。

ふるさと美郷への思いをさせて

第3回秋田・美郷町ふるさと会総会

7月26日に東京都内で秋田・美郷町ふるさと会の総会が開催され、約260名の会員の皆さんが出席しました。

石川明美会長は冒頭の挨拶で「総会開催にあたり、当番幹事をはじめとする会員の皆さんのご尽力、お力添えに御礼申し上げますとともに、ふるさとを守ってくれている地元の皆さんに深く感謝したい。私たちの大切なふるさとについて大いに語り合おう」と力強く呼び掛けました。その後の交流会では、美郷町を紹介するVTRの放映や、ふるさと大使であるブラボー中谷さんのマジックショーなどが行われました。会の最後には出席者全員で町民歌「光あふれて」を合唱し、ふるさと美郷への思いをさせました。



飛翔～二十歳の力、新たな舞台へ～ 美郷町成人式

8月15日に美郷町公民館で平成27年度美郷町成人式が行われ、新成人197人の門出を祝いました。

式典では3地区それぞれを代表して、室谷倫孝さん、村田航さん、久米康平さんに松田町長から成人証書が授与され、成人を代表して森元翔太さんが「私たちがこうして集い成人式を迎えられるのは、私たちを支えてくれた家族、導いてくださった先生方、そして快く力添えをくださった地域の方々のおかげです」と謝辞を述べました。



第7回 町議会 臨時 会 会

平成27年第7
回町議会臨時会
が8月10日に開
かれました。審
議された議案は
次のとおりです。



報告・承認・可決された案件

■専決処分事項の報告について

■専決処分事項の承認を求めることについて

美郷町認定こども園を能代市が保育を実施する児童に使用させることについて承認されました。

■平成27年度美郷町一般会計補正予算第4号

美郷町消防団の秋田県消防操法訓練大会出場に伴う経費の追加、7月25日の豪雨の影響で道路の一部が崩落した町道真昼岳線（峰越林道）の復旧に係る測量調査設計業務委託料ならびに災害復旧工事費の追加、町宿泊交流館ワークアス研修棟屋上防水改修工事の追加などにより、歳入歳出予算にそれぞれ2395万4千円を追加し、総額を108億1211万8千円としました。

努力と稔り

美郷町長 松田知己



清水まつりにて
天水みこしを引く松田町長

風

いや〜暑い8月でした。春夏
秋冬それぞれ季節感があり、「夏
は暑くて当たり前」という感覚
は染み付いているものの、今年
は当たり前を超えて、「かつて
無い」という言葉がしっくりく
る8月だったように思いますが、
みなさんはいかがだったでしょ
うか。

一方、こうした動きも「かつ
て無い」動きだったように思い
ます。一つは、六郷地区の商店
街で以前開催されていた行事「夜

市」を、町内の若者パワーで復
活させた取り組み。関係者との
意志疎通や各種調整での得難い
経験や、内部での激論などのご
苦労を伺いましたが、多くの
方々からご理解とご協力を得て、
見事にやり遂げました。「素晴
らしい」の一言です。地域の活
性を目的としたこの動き、未
来につながる取り組みと高く評
価されると思います。

そしてもう一つが、シニアだ
って負けないない気概を見せて
くれた「シニア手づくり音楽祭」。
愛知県在住の県出身者のお声掛
けに呼応し、町内の音楽愛好者
が地域の活性化を目的に主催し
たコンサート。手づくりと言っ
ただけに、随分とご難儀なさった
と思いますが、これまた「いい
ね！」の一言。高齢化社会が進

展する中、「まだまだがんばれ
るよ」というメッセージです。
素晴らしい取り組みです。

こうした新たな動きに込めた
想いは、いろいろな住民団体・
組織が、かねてより主体的に取
り組んできた諸々の活動と一緒
一言で言って「美郷を良くした
い」です。自治体にとってこれ
以上に大切なものはありません。
今後多くの団体・組織が共通
目的のためにがんばり、みなさ
んでこの美郷を良い町にしてい
きたいものです。

他方、行政組織もがんばらな
ければなりません。多様なネッ
トワークを結び美郷を盛り上げ
たい、そんな想いで訪問したタ
イ王国。タイのバドミントン協
会との基本合意書の調印を経て、
今後もタイの選手が来町するこ
とになりました。バドミントン
での交流を通じたスポーツ振興
はもちろんのこと、タイの方々
との国際交流にもつなげ、町づ
くりへの刺激やカンフル剤にし
たいと思います。

収穫の秋。稔りの過程にはさ
まざまな努力が存在しています。